

## 一人一花運動のあゆみ

年目	年	月	主な出来事
1年目	平成30年（2018年）	1月	<a href="#">「福岡市一人一花運動」スタート</a>
		2月	<a href="#">「スポンサー花壇（R2.4～おもてなし花壇へ名称変更）」の募集枠を拡大・公募開始</a>
		3月	<a href="#">「ボランティア花壇」制度スタート</a>
		4月	<a href="#">「福博花しるべ」から「一人一花スプリングフェス」へ名称変更</a>
		4月	「一人一花ファンド」開設・募集スタート
		10月	<a href="#">「グリップキャンペーン」から「一人一花サミット」へ名称変更</a>
2年目	平成31年（2019年）	1月	<a href="#">「一人一花パートナー花壇」制度スタート</a>
		4月	<a href="#">「一人一花活動サポート企業」制度スタート</a>
	令和元年（2019年）	11月	<a href="#">「一人一花割引（一人一花サポートメニュー）」制度スタート</a>
		12月	<a href="#">「一人一花メディアパートナー」制度スタート</a>
3年目	令和2年（2020年）	9月	<a href="#">「一人一花アンバサダー」制度スタート・第1号として石原和幸氏が就任</a>
		12月	<a href="#">「路上フラワーボット(新型)」制度スタート</a>
4年目	令和3年（2021年）	4月	福岡市植物園に石原和幸氏プロデュースの花壇「一人一花ガーデンラボ」設置
		10月	一人一花ガーデンラボ「ミニチュアガーデン講座」スタート
5年目	令和4年（2022年）	1月	<a href="#">「企業版ふるさと納税（一人一花「まち・ひと・しごと」づくりプロジェクト）」寄附募集スタート</a>
		10月	「一人一花フラワーガーデンチャンピオンシップ」スタート
6年目	令和5年（2023年）	3月	<a href="#">福岡市植物園に「ポタニカルライフスクエア」オープン</a>
		7月	<a href="#">北九州市で「一人一花運動」スタート（福北連携）</a>
		8月	<a href="#">「一人一花水やりパートナー制度」スタート</a>
		11月	<a href="#">ニコライ・バーグマン氏が「一人一花アンバサダー」に就任</a>
		12月	一人一花「ステップアップ講座」スタート
7年目	令和6年（2024年）	5月	民間企業主導型「スポンサー花壇（舞鶴公園）」スタート
		6月	<a href="#">花をテーマとしたMICEである「Fukuoka Flower Show プレ大会」の開催を発表</a>
		10月	<a href="#">「FFSメンバーシップ制度」募集スタート</a>
		12月	福岡県で「一人一花運動」がスタート
8年目	令和7年（2025年）	3月	能登半島で「一人一花運動」スタート（民間主導）
		3月	<a href="#">福岡市植物園に「温室前広場」オープン</a>
		3月	<a href="#">福岡市植物園で「Fukuoka Flower Show Pre-Event」開催</a>
		3月	<a href="#">吉谷 桂子氏、天野 麻里絵氏、Leon Kluge(リオン・クルーガ)氏が「一人一花アンバサダー」に就任</a>
		5月	<a href="#">市長会見にて「Fukuoka Flower Show 2026」開催を発表</a>
		6月	<a href="#">フランス・ボルドー市で「一人一花運動」スタート（姉妹都市交流事業）</a>
		10月	熊本市で「一人一花運動」スタート
		11月	<a href="#">ベスト電器スタジアムにアビスパ福岡をイメージした花壇が完成（一人一花「まち・ひと・しごと」PJ）</a>
9年目	令和8年（2026年）	3月	<a href="#">福岡市植物園に「エントランスガーデン」オープン</a>
		3月	<a href="#">福岡市植物園で「Fukuoka Flower Show 2026」開催</a>